

第5回

「世界農業遺産」勉強会



大崎地域では、昔から途絶えることなく続けられてきた**農業の営み**や**農村の伝統、文化**など、未来に残し、伝えるべき大切な農業システムの「**世界農業遺産(GIAHS)**」**認定**を目指しています。

世界農業遺産とは何か、大崎地域の農業農村の宝とは何かを市民の皆さんと再認識し、学び、意見交換するため、勉強会を開催します。

日 時 平成 27年 **12月12日(土)** 14:00~16:00
会 場 **パレットおおさき** (開場・受付 13:30)
〒989-6136 大崎市古川穂波三丁目4-20

主 催 大崎地域世界農業遺産推進協議会
構成市町:大崎市、涌谷町、美里町、色麻町、加美町
協 力:宮城県北部地方振興事務所

話題提供 「**守り伝えたい大崎の食**」
坂井農産 坂井 悦子 氏

講 演 「**大崎耕土の米と大豆**
—食文化が導く農業遺産—」
日本民俗学会評議員 佐藤 敏悦 氏

定 員 **50名** (大崎地域内外を問わず、どなたでもご参加いただけます)
※申し込み方法及び問い合わせ先は裏面をご覧ください。

【スケジュール】

■趣旨説明－14:00～14:15

世界農業遺産(GIAHS)と大崎地域の認定に向けた取り組み

■話題提供－14:15～14:45

守り伝えたい大崎の食

坂井農産 坂井悦子 氏

活動：大崎市古川において、農薬節減栽培の「ササニシキ」をはじめ「ひとめぼれ」「コシヒカリ」「ミヤコガネモチ」等の米や、古川産大豆を使用した味噌を製造・販売している。

■講演－14:50～15:50

大崎耕土の米と大豆－食文化が導く農業遺産－

日本民俗学会評議員 佐藤 敏悦 氏

プロフィール：石巻市生まれ。法政大学大学院修了後、東北放送株式会社へ入社。報道部長、報道制作局長、取締役を務め、平成25年同社参与、関連会社専務取締役に就任。

東北民俗の会常任委員(平成元年～現任)、仙台民俗文化研究会代表(平成14年～現任)ほか複数の団体で現在も活動している。

著書：『仙台藩の食文化』平成26年10月 仙台・江戸学叢書64 大崎八幡宮



【申し込み方法】

FAX、電子メール、または電話にてお申込みください。

【FAX用参加申込書】

※FAXでお申し込みの場合は点線以下にご記入の上、送信ください。

FAX: 0229-23-7578

| 氏名 | 電話番号 | 備考 ※団体・企業等の方は団体名をご記入ください。 |
|----|------|------------------------------|
| | | |
| | | |
| | | |



大崎地域世界農業遺産推進協議会

事務局：宮城県大崎市産業経済部産業政策課 世界農業遺産推進室
〒989-6188 宮城県大崎市古川七日町1番1号

TEL: 0229-23-2281 / FAX: 0229-23-7578 / Email: sangyo@city.osaki.miyagi.jp